



猫のための **大切な愛猫を守る**  
防災マニュアル



Protect your furry friends.

【2022年5月1日発行】



大切な猫と一緒に被災したら...?





日々いつ起こるかわからない地震や台風などの災害。

もし猫と一緒に被災したら、何が起こるのでしょうか？

みなさんは、考えてみたことがありますか？

近年、“ペットと同行避難”という言葉を目にする機会が増えてきました。

しかし猫との同行避難というのは、極めて難しいと言えます。

犬とは違い、基本的に私たち人間の言うことを聞いてはくれず、

日々自由に振る舞う猫。

そんな自由さが猫の愛すべき魅力であり、私たちに虜にします。

そんな自由で愛らしい猫と一緒に被災したら？

耐震設備が整っている現代の住宅事情の場合、避難所への避難だけでなく  
自宅待機・自宅避難が求められることも多くなっています。

また、猫はいつもお家にいますが、私たちが一緒にいられない時間に被災する  
可能性も考えられます。そして、しばらく自宅に戻れなくなることもあってあります。  
悲しく辛いことですが、人間だけが避難所に、猫はお家に、ということも起こり  
得ます。

その間、猫はひとり、お家で生き延びなければなりません。

猫と一緒に被災したら、何が起こるのか。

大切な猫のことを守るため、私たちに何ができるのか。

ぜひ私たちと、考え、想像し、そしてできる対策を今日から一緒に始めましょう。

#猫舌アンケートで猫舌ファンのおみなに選ばれて誕生した

猫舌防災部部長

いち  
♠ 舌ぼう ♠

みんなにゃと一緒に防災について学んでいくよ!

3日分のおやつを  
ヘルメットに隠し持っている!?



警戒レベルがMAXに達すると  
イカ耳に変化



防災カラーの  
ヘルメットと首輪が  
トレードマーク



ニヤマゾンで購入

うちの安全確認に  
余念がない

猫工学研究が趣味



危険を察知する  
ひげセンサー



やわらかルーズスキンで  
防御力抜群

真面目で  
世話焼きな性格

器用なおてて

立派なしっぽ

性別

男子

誕生日

9月1日

血液型

A型

出身地

東京都新宿区

# Contents

目次

- Chapter  
**01** 猫と一緒に被災したら何が起こるのか 
- Chapter  
**02** 準備はばっちり？  
愛猫のための防災意識チェックリスト 
- Chapter  
**03** お家を猫にとって常に安全な場所に 
- Chapter  
**04** 今日から揃えよう！  
猫の避難用品や備蓄品の確保 
- Chapter  
**05** 猫のストレスを最小限にするために  
猫の社会化と健康管理 
- Chapter  
**06** マイクロチップは猫の住民票 
- 巻末** ・猫老「ポータブルシリーズ」  
・愛猫健康手帳（自由記入ページ） 

## 猫と一緒に被災したら何が起こるのか



地震や台風などの災害は、いつ起こるのか誰にもわかりません。そのため、被災したら何が起こるのかを想像し、行動をシミュレーションする、そして今できる対策と準備を実行しておくことが大切になります。

一例として、猫と一緒に家にいる時に被災するケースを考えてみましょう。



一緒にいる時に被災するケースだけでも、すぐに避難するのか、猫も同行避難になるのか、自宅で待機するのか、様々な対応が想定されます。冒頭でも述べたように、現代の耐震構造が整った住宅の場合は、すぐに建物が全壊するというケースは少なく、被災してすぐに避難するよりも、まずは自宅待機、そして自宅で避難生活を送るというケースが多くなっています。その後、状況によっては、避難所へ避難するケースも考えられるでしょう。

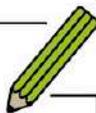
また、猫のみお家にいる時に被災するケースでも、猫はまずひとりでお家待機・お家避難をすることになります。



被災時に猫が過ごす場所は、お家になる可能性が高い、というイメージを持ち、日頃の準備と対策をしておくことが大切になってきます。



災害対策には日頃の防災意識がとても大切！  
「YES」と答えられる項目にチェックしてみましょう。



- いつも猫がどこで寝ているかを把握している
- 室内飼いでも「マイクロチップ」や、  
連絡先の書かれた「迷子札」をつけている
- ワクチン接種は毎年受けている
- 避妊・去勢手術を受けている
- 猫はキャリーを見ても逃げない
- 猫は人を見ても過度に怖がらない
- 緊急時には預かってくれる知人がいる
- 最寄りの避難場所がどこか知っている
- 猫用の非常食と水を備蓄している
- 猫の癖や健康状態を把握し、記録している

第1回チェック日            年            月            日【            個】

第2回チェック日            年            月            日【            個】

## 🗨️ 「YES」が3個以下のあなた

YESが3個以下のあなたは要注意。災害は人任せではいけません。

このままの意識では、大切な猫だけでなく、あなたの安全も守られないかもしれません。今すぐできる対策を始めましょう。

## 🐾 「YES」が4～7個のあなた

防災意識は高め。チェックできなかった項目を見直して、すべての項目にチェックできるようにしましょう！

## 🌟 「YES」が8～10個のあなた

災害対策ばっちり！素晴らしい飼い主さんです。

しかしながら災害は準備をしておけばOKではありません。普段から想像力を働かせ、あらゆる非常時を想定して、常に最善策を考えておきましょう。

これからご紹介していく、猫の防災対策。  
準備ができれば、再びチェックリストをチェックしてみましょう。  
2回目にはあなたも対策バッチリな飼い主さんになれているはずですよ。



## お家を猫にとって常に安全な場所に



猫が毎日を過ごすお家。

万が一被災した時、あなたのお家は猫にとって安全に  
過ごせる場所になっているでしょうか？

あなたがない時に猫が被災しても、猫が安全に過ごす  
ことのできる場所は確保されていますか？



リビングの真ん中に座り、猫の視界に近づいてみながら、  
お家の中を見渡してみてください。

何が見えますか？

地震の揺れが激しくなると、背の高い家具や家電の転倒リスクが高まります。転倒すると、周辺の他の家具や家電を下敷きにしたり、猫が下敷きになったりし、大きな事故に繋がり、猫の命に関わります。

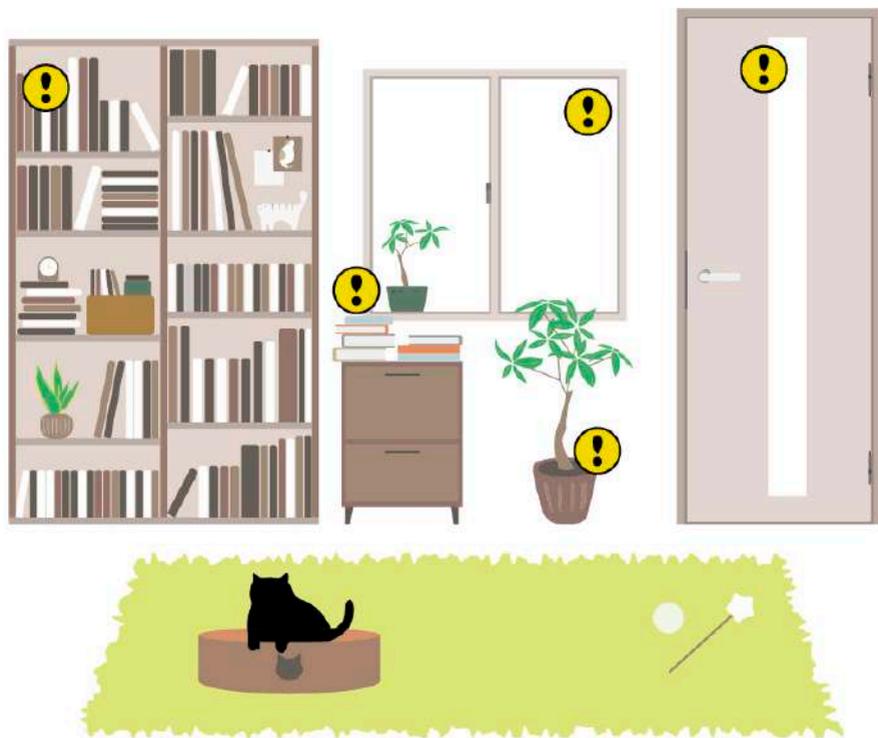
転倒防止の対策をし、猫が普段よくおやすみスポットにしている場所の近くや、窓辺には配置しないなどの工夫をしましょう。

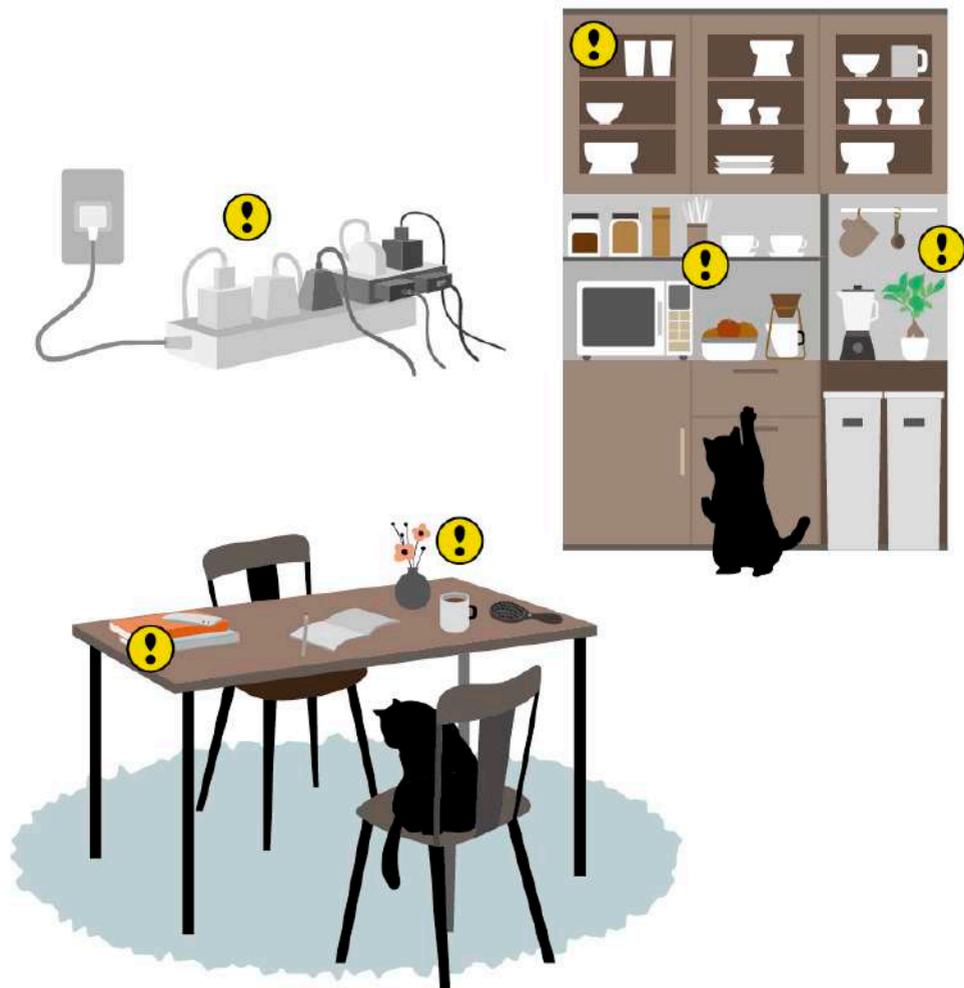
転倒や落下により壊れやすい照明器具や植木鉢は、壊れにくい素材のものを選び、二次被害を防ぎましょう。

忘れてはいけないのが、窓ガラスの飛散防止対策です。

窓ガラスが割れて、ガラスが飛散することで猫が怪我をするだけでなく、割れた窓の隙間から猫が外に飛び出してしまう可能性もあります。

マンションであれば転落死のリスク、お家の外がすぐに道路であれば交通事故など二度と会えなくなる可能性もあります。飛散防止フィルムを貼ったり、外出時にはカーテンを使用したりするようにして、しっかりと対策をしましょう。





リビングのテーブルや、キッチンカウンター、棚の上はモノで溢れていませんか？  
本や書類に文房具。調味料や薬を置いているお家もあるのではないのでしょうか。  
これらのモノが被災時に落下することで、猫が怪我をしたり、誤飲をしたり、  
大きな事故に繋がります。

配線回りがぐちゃぐちゃ、というお家もあるかもしれませんね。

避難が必要になった場合、落下したモノやぐちゃぐちゃになった配線で、  
逃げ道が確保できず避難が遅れることも。

常にスッキリさせておくようにしましょう。日頃の猫の安全対策にも繋がります。

揺れが強い場合、ドアが歪み、開かなくなるというケースも考えられます。

普段から、時間ごとに猫が過ごしている場所を把握し、猫が1つの部屋に閉じ込められるようなことがないように工夫しましょう。

停電が発生した場合も、複数の部屋を移動できるようにしておく、猫が体温調節をしやすくなります。

また、電気を使用するエアコンなどの暑さ・寒さ対策だけでなく、夏場ならひんやりグッズ、冬場ならあったかグッズを日頃から用意しておいてあげると安心です。

お家の中の猫がよく過ごしている場所や、逃げて隠れる場所をしっかりと把握しておくことも大切です。

最低限、猫のよく過ごす場所は、常に安全な場所と言えるようにしておいてあげてくださいね。

そんな猫の過ごす場所に、いざという時のため、日頃からキャリーバッグを置いておくのもよいでしょう。



## 今日から備えよう！ 猫の避難用品や備蓄品の確保



猫と一緒に被災したら、猫には何が起きるでしょうか？  
猫は環境変化のストレスに弱いと言われます。  
被災時のストレスにより、ごはんを食べなくなったり、  
お水を飲まなくなったり、トイレを我慢するようになったり  
という行動を取る可能性があります。

猫の生命に、特に大切なのは次の4点と言われます。

フード



フード（療法食）



お水（軟水）



トイレ



上記4点をしっかりと確保し、用意してあげることが猫の命を守るために重要になってきます。

災害時にはどうしても人命が優先され、ペット用の救援物資が届くまでには時間がかかる可能性があります。

また動物病院も閉まってしまうため、普段療法食を食べている子やお薬を飲んでいる子は、特に飼い主であるあなたがしっかりと備えておかないと、大切な猫の命に関わります。

そして、猫がひとりでお家にいる時に被災するケースでも、4点がしっかりとそろっている状態にしておいてあげることが大切です。

今日からしっかり備えを始めてみてくださいね。

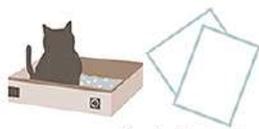


# 猫を守るために、必要な避難用品・備蓄用品

## 避難用品



**キャリーバッグ  
ポータブルケージ**  
持ち運びに便利な折り畳み  
できるタイプがおすすめ。



**ポータブルトイレ  
(トイレ砂・ペットシート)**  
トイレは軽量タイプを。  
使い慣れたトイレ砂を小分け  
にしてお持ちしておきま  
しょう。

### 療法食、お薬

猫の命に関わります。  
ストックチェックを  
怠らないで。



### 食器

陶磁器だけでなく携帯用に軽量  
タイプも用意しておきましょう。



### フード

最低7日分を用意。



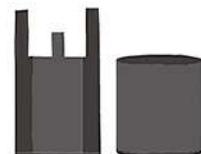
水 最低7日分を用意。



**首輪・ハーネス (迷子札)**  
リード  
キャリーと合わせて用意して  
おくとうり安心です。

### ビニール袋・ゴミ袋

中身の見えにくい黒色タイプ、破  
れにくい厚手のものがおすすめ。



### ガムテープ

キャリーやケージの補修  
などに使えます。

**ペット用のウェット  
ティッシュ・おしりふき**  
用意しておくと同人間用  
としても使えて便利。



**猫の写真・飼い主の連絡先**  
ペットに関する飼い主以外の緊急連絡先  
万が一猫とはぐれてしまった時に使えます。



### 猫の健康手帳

ワクチン接種状況、既往症、健康状態、  
かかりつけの動物病院などの情報を  
ノートに書いておきましょう。

## 備蓄用品



**水**  
猫のために飲水を  
用意しましょう。



**フード・ウェットフード**  
ドライフードに加えて、パウチの  
ウェットフードもあると安心。



**猫のにおいのついた  
ブランケットやおもちゃ**  
少しでも猫のストレスを軽減  
するために用意を。



### 紙皿・サランラップ

断水したときのお皿として、  
ラップを併用すると繰り返し使えます。



### トイレ砂・ペットシート

使い慣れたトイレ砂を多めにストックしまし  
ょう。ペットシートはキャリーやケージに敷いて  
おけば粗相があっても清潔に保てます。



**ペット用のウェット  
ティッシュ・おしりふき**

### つめとき

ベッドタイプの大型タイプで  
なく、持ち運びやすい小  
さめの軽量タイプも用意を。



## ☆ お水は最低でも7日分用意しておきましょう。

災害時に断水した場合、人間用の飲料水確保が優先されるため、ペット用は配布してもらえないという状況もあるようです。人間だけでなく、猫にとってもお水は生命の維持に必要です。

避難用品として7日分は最低でも用意しておきましょう。

用意しておけば、人間用としても使えます。

猫に用意するお水は必ず軟水を用意します。カルシウム・マグネシウムが豊富な硬水は、猫が尿石症になる可能性が高まりますので注意しましょう。

被災時、揺れによりお水が器からこぼれてしまう可能性もあります。お水飲みは複数箇所を用意してあげてください。自動給水器は、お水が溢れることで感電しないように対策をしっかりとっておきましょう。



## ☆ 普段からドライもウェットも食べられるように

避難が必要になった場合、ゴミが問題になってきます。

猫缶を捨てる場所に困るケースもあるので、普段からドライフードも食べられるようにしておくといいでしょう。

逆に普段はウェットフードを与えていない場合でも、

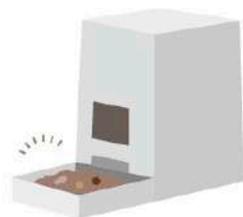
災害用に備蓄しておくといいでしょう。少量ですがウェットフードから水分を摂取することができますし、ストレスで食欲が落ちてしまった猫の場合でも、嗜好性の高いウェットフードや液状おやつならば食べてくれるかもしれません。

缶切りが必要のないレトルトタイプを用意しておくのがいいでしょう。



## 🐾 自動給餌器を利用する

猫がお家にひとりで避難しなければならない状況の時、役に立つのが自動給餌器です。フードの給餌量に多少の誤差がでてしまうこともありますし、猫とのコミュニケーションの時間なので、手からフードを出してあげたいという気持ちがある方も多いと思います。しかし、万が一ひとりにさせてしまうことを考えると、自動給餌器を用意し、時々でも使用することで自動給餌器からフードを食べることに慣らしておいてあげることも大切になってきます。



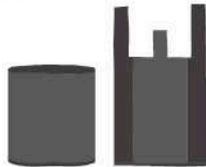
## 🐾 食器は紙皿＋サランラップで代用を

猫の普段の食事には陶磁器の食器をおすすめしていますが、災害時には不向きでしょう。重さがありますし、移動中に破損してしまうと二次災害に繋がります。また断水している場合は、食器をきれいにしてあげることもできなくなります。食器は紙皿を使用し、サランラップを併用することで1枚のお皿を数回繰り返し使用できます。



## 🌟 ゴミ袋は多めに備えておく

災害時は自宅避難でも、しばらくゴミが捨てられないというケースも考えられます。人間のゴミだけでなく、猫のゴミも溜まることになり、ニオイがでてきますので、防臭袋や外から見えない黒い袋を用意しておくことで安心です。



## 🌟 トイレは複数・ポータブルトイレも用意を

猫はトイレに対して非常にデリケートな動物です。適当なダンボールなどを用意したとしても使ってくれない事が多いでしょう。避難用品として折りたたみでき、軽量のポータブルタイプを用意しておくことで安心です。また、自宅避難の場合に備え、猫が落ち着く場所に、トイレを複数箇所を用意しておいてあげましょう。猫のトイレに大切な、普段から使い慣れたトイレ砂もしっかり用意しておきます。



## 🐾 猫が安心できる猫のニオイのついたもの

災害時には猫に大きなストレスがかかります。少しでも猫の気持ちが落ち着くように、猫が普段から使用している、ニオイのついているブランケットや、一緒に遊んでストレス解消できるおもちゃ、そして猫にとって大切なつめとぎを用意しておいてあげましょう。



## 🌟 キャリー・トイレ・ケージは持ち運べる軽量タイプを

災害時は、猫が入ったキャリー、猫の避難用品と人間の避難用品、お子さんがいる場合は、お子さんを抱えて避難することになります。最小限に準備しても結構な量になります。猫舎のポータブルシリーズのケージ・キャリー・トイレはすべて折りたたみ可能な軽量タイプです。巻末にてご紹介しますので参考にしてみてくださいね。また、忘れてはいけないのが、普段からケージやキャリー、トイレの使用に慣れておいてもらうことです。定期的に避難用品の中から取り出して置いておき、慣れさせておきましょう。



災害時は、当然のことながら平常ではないことが次々と起こり、猫には大きなストレスがかかります。

猫にかかるストレスをできる限り減らすために必要なのが、「猫の社会化」と「健康管理」です。



## 社会化

万が一避難が必要になった場合、猫は知らない人間や知らない他の動物たちと、同じ場所で過ごすこととなります。その場合、猫が人を過度に怖がらず、そしてキャリーの存在に慣れていることが大切になってきます。

猫の場合、家の外に出るのは年に1回あるかないか、という方も多いかもしれません。そんな猫がいざという時に突然外に出されて、知らない人や動物に囲まれたら大きなストレスを感じるようになります。

動物病院などを訪れて、キャリーや知らない人の存在にも慣らしておいてあげましょう。定期的な健康診断は、猫の病気早期発見にも繋がります。





### 🐾 「去勢・不妊手術」を受けさせましょう

完全室内飼育、単頭飼育だから大丈夫...そう思うかもしれませんが。

しかし非常時は、ケージやキャリーの中で過ごすことに加えて、近くに他のペットもいる状況で過ごす可能性があります。去勢・不妊手術をしていないと、他の猫の鳴き声で興奮しケージやキャリーの中で暴れて怪我をする危険性もあります。

個体差はありますが、一般的に去勢・不妊手術をした猫は性格が穏やかになるといわれます。また、男の子のスプレー行動で放つ尿のニオイは強烈なものです。

他の動物たちや、人間と共に避難所で過ごすことが非常に難しくなってくるでしょう。

いざという時のためにも、特別な事情がない限り、去勢・不妊手術を受けさせてください。

### ★ 「ワクチン接種」を行いましょ

ストレスで弱っている時には猫の免疫が落ち、病気やウイルス感染の可能性も高くなります。そして、ワクチン接種を受けていない猫は、避難所に猫と一緒に過ごせる部屋が設けられていたとしても、他の猫たちと一緒に過ごすことができません。

また、お家が倒壊し、猫の長期預かりを頼みたい場合も、受入先が見つからない可能性が高くなり、病院などでの隔離入院が必要になります。

去勢・不妊手術に加えて、特別な事情がない限りは、ワクチン接種も行いましょう。

### 🗨️ キャリーやリードに慣らしておきましょう

キャリーが苦手という猫は多いですね。

しかし同行避難をする時も、避難先でも、キャリーやリードは必須になります。

慣れない環境で過ごさなければならない猫が、キャリーやリードにも慣れていないと、ストレスがさらに大きくなってしまいます。

普段から猫が過ごす場所の近くにキャリーを置いておいたり、ネットを併用したりして、日頃からキャリーの存在や、キャリーで過ごすことに慣らしておきましょう。

## マイクロチップは猫の住民票

東日本大震災の時、マイクロチップを装着していた猫は、飼い主の元へ戻ることのできる確率が高かったそうです。2019年に改正された動物愛護法で、現在ペットショップの猫にはマイクロチップの装着が義務化されました。

法改正前の猫や保護猫へのマイクロチップの装着は、飼い主の努力義務とされています。

マイクロチップは「電子タグ」のようなもの。

15桁の数字がデータとして記録されており、専用リーダーで読み込むと、飼い主のデータを調べることができます。

GPSのように位置情報がわかるものではないので注意しましょう。

サイズは8～12mmほど。一度装着すると約30年はもつとされています。

装着費用は数千円～1万円。地域によっては助成金ができることもありますので、各自治体の制度を調べてみてください。

マイクロチップは太い針で体に埋め込むことになるため、一瞬ですが猫は痛みを感じます。部分麻酔を使う場合や、去勢・避妊手術で麻酔を使用している時に同時に行う場合もあるようです。

また身体への悪影響はないといわれ、レントゲン撮影は可能です。

MRIの場合は、マイクロチップの近くは画像に乱れができることもあるようです。

マイクロチップについて心配なことはかかりつけの動物病院で相談し、装着を検討してみてくださいね。





猫と一緒に被災したら何が起こるのか。

平常時に私たちのできる対策をご紹介します。

みなさん最後まで一緒に考えて、想像して下さり、ありがとうございました。

いつ起こるかわからない、地震や台風。

猫は猫自身で災害に対する備えをすることはできません。災害が起こったときに、どうしたらいいのかも、何が起きているのかもわかりません。

いざという時に大切な猫の命を守ることができるのは、飼い主であるあなただけです。

猫は飼い主を選ぶことはできません。いまそばにいる、大切な愛猫に出会って、家族になりたいとお迎えしたのはあなたです。

猫の命は人よりも長くありません。

1日、1分、1秒でも長く、大好きな猫と一緒に安全に家族でいられるように。

いま、できる準備を、私たちと一緒に始めませんか。

今日このマニュアルを手にとってくださったあなたと、あなたの大切な猫ちゃんが、安全に安心して日々を過ごせますことを、心より願っております。



株式会社 猫舌

監修 香取章子

(一般財団法人ちよだニャンとなる会 代表理事・ジャーナリスト・編集者)

阪神淡路大震災時、被災地に入り被災動物を取材。その後の災害時にも被災地に入り猫・犬と家族への取材を重ねています。

主著に『犬と猫のための災害サバイバル』(学習研究社)、『ペットロス』(新潮社)など。

東京・千代田区が2000年から「飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成事業」をスタートしてボランティアを募集したのをきっかけに、行政と協働で猫についての問題・課題に取り組むボランティア団体「ちよだニャンとなる会」が発足しました。

区内での飼い主のいない猫への手術が徹底されている現在では、猫の保護・譲渡活動のほか、区と共同開催するチャリティイベント「ちよだ猫まつり」の企画・運営等、普及・啓発活動に力を注いでいます。

「猫のための防災マニュアル」は2018年6月15日に発行されたものを、加筆編集したものです。

“猫が幸せ、私も幸せ”



株式会社 猫壺



<https://www.necoichi.co.jp>



もしもの時に備える



## ポータブルシリーズ

★ Necoichi Portable Series ★

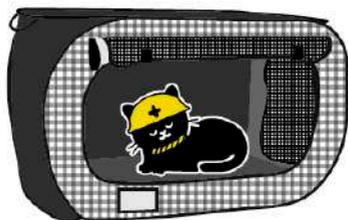
ポータブルケージ

ポータブルトイレ

おちつくネット

ポータブルキャリー

ポータブルライトキャリー

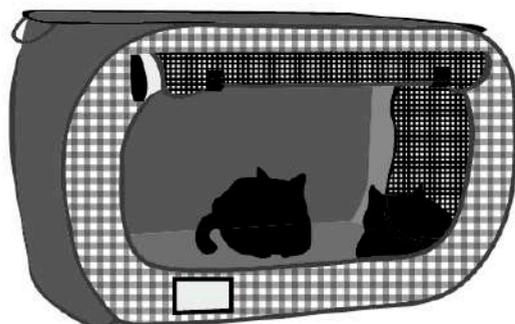


防災グッズとして  
人気だよ!



★ 来客時やお引越しの時などにもおすすめです! 🐾

## ★ ポータブルケージ



避難所へ避難するとなった場合、猫が過ごすスペースを確保するためのケージが必要になってきます。

ポータブルケージは、幅81cm、高さ50.8cm、奥行50.8cmの広々サイズ。

避難所で猫は外でトイレをすることができません。ポータブルケージは、ポータブルトイレを入れても、休めるスペースを確保できます。猫が過ごすための最低限の広さを確保しており、1ヶ月程度であれば猫が生活できるサイズになります。猫が過ごす十分な広さを確保しながら、重さは約1kg。折りたたむと直径は約30cmまでコンパクトになります。

## 🐾 ポータブルトイレ



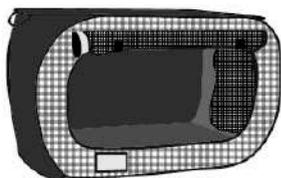
ポータブルトイレは、幅37.5cm、奥行27.5cm。

高さは12.5cmあり、猫がトイレをして砂かけをするのに最低限の高さに設定しています。

内側生地は防水加工を施しているのので、生地の内部におしっこが染み込まず、トイレ砂を直接入れることが可能です。気になる場合はペットシーツの併用も可能。

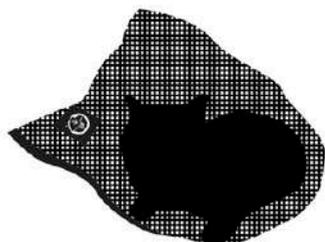
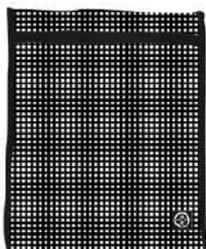
コンパクトに畳んでスナップボタンで固定でき、持ち運びに便利です。

## ★🐾 **お得** ポータブルケージとトイレのセット



※商品イラストはイメージです。詳細は猫老公式サイトの商品ページ及び販売店にてご確認ください

## 🐾 おちつくネット



キャリーが苦手な猫におすすめなのがおちつくネット。

幅55cm、高さ65cmで、推奨体重は～6kgまでです。

一般的な洗濯ネットに比べて厚みのある生地で破れにくく、ファスナーは内側から開かないロックジッパーを採用しています。

普段はキャリーに慣れている猫でも、普段と異なる災害時には暴れてしまう可能性もありますので、キャリーと合わせて、ネットを使用するのもおすすめです。

## 🌟 ポータブルキャリー



## 🐾 ポータブルライトキャリー



猫舎のキャリーは「ポータブルキャリー」と「ポータブルライトキャリー」の2種類。

「ポータブルキャリー」の耐荷重は6kg、「ポータブルライトキャリー」の耐荷重は8kg。

どちらのキャリーも軽量で折りたたみが可能で持ち運びに便利なタイプです。

荷物の多い避難時のキャリーとしてももちろん、避難所で過ごすハウスとしても使えます。

どちらのキャリーもお部屋に出して置いても可愛いデザインですので、日頃から存在に慣らしておいてあげましょう。

※商品イラストはイメージです。詳細は猫舎公式サイトの商品ページ及び販売店にてご確認ください

もしもの時に備える

# 愛猫専用健康手帳を作ろう！

🐾 Health Handbook for Your Cats 🌟



ペットホテル等に預ける際や災害・行方不明時などにも使える健康手帳

一緒に暮らしている愛猫の頭数分、次ページを印刷してください



# 愛猫専用健康手帳

記入日

年

月

日

PHOTO



おなまえ

誕生日 年 月 日 性別 ♂・♀

猫の種類

体重 kg

猫の毛色・柄・特徴

去勢・不妊手術 年 月 日 済 未

マイクロチップ No.

アレルギー

苦手なこと

病歴

与えている療法食・フード

おくすり

かかりつけの動物病院 病院名

住所

電話番号

猫の特徴・メモ・フリースペース





# 飼主のプロフィール

氏名

住所

連絡先 自宅

携帯

メールアドレス

学校・勤務先

緊急連絡先

メモ・フリースペース



